

名鉄グループエリア 魅力発見マガジン

MEITETSU

Wind

Take
Free

10
2023

HANDA

★
はんだ山車まつり





郷土に誇りを、祭りの晴れ舞台。

6年ぶりに開催される祭りを目前に、活気づく半田の町。
先人から受け継いだ地域の伝統に誇りを持ち、
次の世代にも残していこうと、熱い思いを抱く祭り人や
祭りに欠かせない山車を力強く支える職人たち。
町中が心をひとつにして、華やかな祭りの日を迎える。

はんだ 山車まつり

はんだしまつり



10地区31輛の山車を一堂に集めて。

江戸時代から酒や酢などの醸造業、海運業で栄え、知多地域の政治・経済・文化の中心都市として発展してきた半田市。十分な財力を蓄えた町では、祭礼で曳き廻すための山車が盛んに建造されたと。ほかの地区には負けないと各地区が競い合うようになり、造った山車は、精巧な彫刻やからくり人形、華やかな刺繍幕などが備わり、今も住民たちの手で大切に守り続けられている。

町の歴史とともにある山車を一堂に集めて行われるのが、5年に一度の「はんだ山車まつり」だ。「町中の山車が勢揃いしたら面白いんじゃないか」という、半田青年会議所の呼びかけから始まりました。と教えてくれたのは、20代で第一回の開催に関わり、今年行われる第九回では実行委員会会長を務める榊原敏雄さん。従来は地区の外に出ることのない山車を町の中心部に集めるという思い切った試みに、反対の声が続出するなど、実現に至るまでの苦勞

は大変なものだったそう。それでも発起人たちの熱意が実り、昭和54年(1979年)5月、「第一回はんだ山車まつり」が開催。今では、2日間で50万人もの来場客を集める祭りイベントとなった。



江戸時代中期に作成された「乙川八幡社祭礼絵図(乙川八幡社蔵)」。半田の山車に関わる最も古い資料のひとつとされている。



地区の垣根を越え、31輛の山車が初めて勢揃いした「第一回 はんだ山車まつり」の様子。

地域で受け継ぐ伝統の春祭り。



5輛の山車が出る亀崎地区の「潮干祭」は、ユネスコ無形文化遺産に登録されている。



西成岩地区では「成石神社」に山車を奉納。西組「敬神車」には、からくり人形がある。



「ちんとろ祭」と呼ばれる上半田地区の祭礼。舟の上で子供三番叟(さんばそう)の舞が奉納される。

市を挙げた秋のイベント「はんだ山車まつり」の開催が5年ごとなのに対して、各地区で行われる伝統的な春祭りは毎年の恒例行事だ。10の地区には山車が受け継がれており、住民たちの手で地区内を曳き廻され、氏神に奉納される。大型の山車4輛が出る乙川地区の祭礼を皮切りに、氏神の境内の池に巻藁舟を浮かべる上半田地区、曲がりくねった坂道を山車が上り下りする西成岩地区など、3月中旬から5月上旬にかけてあちらこちらで祭りが続く。クライマックスは、半田市北東部に位置する港町・亀崎地区。からくり人形を備え

た山車を潮の引いた浜へ曳き下ろすことから、「潮干祭」の名で知られている。春の風物詩であり、半田を象徴する行事でもある山車祭り。「小さな町に、これほど多くの山車があることは、この地域の繁栄の証拠でしょうね」と、榊原さんは誇らしげに話す。

第九回 はんだ山車まつり
実行委員会 会長

榊原敏雄

Sakakibara Toshio



半田市生まれ。西成岩地区・西組に所属し、幼少期から祭礼に親しむ。昭和54年(1979年)の「第一回 はんだ山車まつり」に半田青年会議所会員として参加して以来、歴代の祭りに関わる。平成17年(2005年)の「愛知万博」では、県内各地に伝わる山車100輛を集結させた一大プロジェクト「あいち山車・からくり総揃え」を中心メンバーとして成功させた。

※表紙の山車は、知多郡阿久比町萩地区の「大山車」です。



山車が目の前を通り過ぎる機敷席のチケットは、10月27日まで販売中。「はんだ山車まつり」のQRコードから購入できる(売り切れ次第終了)。



ケーブルテレビ局「CAC」製作の劇場版「1979 はじまりの物語～はんだ山車まつり誕生秘話～」は、各動画配信サービスにて視聴可能。



宵祭りでは提灯を点した山車が祭りエリアを巡行する。

祭り当日は「山車ナビ」が便利。

10地区の山車組の協力のもと、GPS端末を山車に設置。山車の現在地をリアルタイムで確認できる。スマートフォンからもアクセス可能。



コロナ禍を経て、再び祭りができる「慶(よろこび)」をテーマに、半田市内10地区31輛の山車が集結。勇壮な曳き廻しやからくり人形の上演が行われるほか、1日目は宵祭りも開催。勢揃いした山車に提灯が点り、半田運河では「ちんころ舟」や花火の打ち上げも見られる。

第九回 はんだ山車まつり

開催日/10月28日(土)・29日(日) ※雨天決行
会場/名鉄知多半田駅前周辺～JR半田駅前～半田運河～半田市役所
お問合せ/☎0569-84-0689(半田市観光課)
河和線知多半田駅下車



PRESENT ▶ P13



上半田地区の春の祭礼にも登場する「ちんころ舟」の披露も。真柱には12ヵ月を表す12個の提灯、その下には1年を表す365個の提灯が半球状に飾られる。

はんだ山車まつりきっぷ

10月28日・29日限定、知多半田駅・住吉町駅・半田口駅までの名鉄電車往復乗車券とプチプレゼント券(おむすび山のふりかけ)がセットになった「はんだ山車まつりきっぷ」もあります。

10/12発売!

町中が盛り上がる祭りの2日間。

昨今の社会情勢から1年の延期を経て、この秋に開催される「第九回 はんだ山車まつり」。前回以来6年ぶりとなることから、それぞれの山車に関わる地域住民の機運も高まっていることだろう。当日は、半田市内の各所で山車が巡行する様子を見られるが、「山車が整列する『さくら会場』の機敷席がおすすめ。31輛の山車の入退

場や、からくり人形の上演をゆったり鑑賞できます」と、榊原さん。今回、初めての試みとなるのは、さくら会場で横一列に並んだ山車が一斉に行う提灯飾り。秋の夕暮れを背景に無数の提灯が揺れる、幻想的な光景が見られる。そうだが、伝統芸能ステージやグルメブース、醸造文化発信エリアなど、半田市をはじめ知多地域の文化

を体感できるプログラムも多数用意されている。地元ケーブルテレビ局も祭りを強力にバックアップ。当日は会場から生中継を行うほか、歴代の祭りのダイジェスト映像などの関連番組を放送して盛り上げる。半田が誇る文化と、人々の熱い思いを感じられる「はんだ山車まつり」。華やかな祭りの日はもうすぐだ。



半田市役所近くのさくら会場を目指して市内各地区から山車が集まってくる。最も離れたところでは、7～8kmもの距離を移動する山車も。



山車正面の「壇箱(だんぼこ)」には、山車の顔となる代表的な彫刻が施されている。上は亀崎地区・田中組「神楽車」、下は成岩地区・西馬場「神車」。



山車の最上層「上山(うわやま)」で舞う、西成岩地区・西組「敬神車」のからくり人形。前部にセリ出た「前棚」に備えられた人形もある。

愛知県内随一の山車の町・半田市で行われる「はんだ山車まつり」は、貴重な山車全輛を間近に見られる絶好の機会だ。半田市の山車は「知多型」と呼ばれる構造で、狭い道でも曳き廻ししやすいように車輪が台輪(土台部分)の内側にあるのが特徴。「山車の楯さばきは迫力がありますよ」。祭り人が掛け声とともに楯棒を押し、大きな山車を回転させる場面については、榊原さんの語りにも熱が込められる。山車の装飾にも半田らしさがある。樺や紫檀・黒檀などの木肌を生かした白木の彫刻で、「所狭しと山車を飾るんです。質と量は日本一といつていいんじゃないかな」と、榊原さんも自信をのぞかせる。あつと驚く技を披露するからくり人形、金・銀の糸で豪華な刺繍を施した幕など、ほかにも見どころは満載。それぞれの山車が趣向を凝らしており、特徴や違いを探しながら鑑賞してみよう。

豪壮にして華麗な山車の魅力に迫る。

みんなの心をひとつにする 祭りの山車は地域の宝物。

「山車に触れたくて大工を志した」。生まれ育った町の祭り文化を次世代に繋ごうと、棟梁は今日も奔走する。



山車の最上層にあたる、上山の屋根に使われていた木材。「大正七年」の文字が見える。

100年の時を超えた 職人同士のコラボ。

山車の部材がいくつも並ぶ作業場で、松島さんがあるものを見せてくれた。修理を頼まれた屋根の棟木に、大正時代に山車を新調した際に記されたと思われる銘が残っていたのだ。

「約100年前の棟梁が書いたものだと思えます。僕がその後を引き継がせてもらうついでに」と、顔を輝かせる松島さん。「将来、僕の孫が『この山車、おじいちゃんが修理したんだよ』と自慢してくれたらいいですね。令和の山車大工である松島さんの仕事も、何十年、何百年先まで残ることだろう。」

松島さんの手となる道具たち。わずかに一工程のためだけに特注したものもあるそう。



本来の姿に戻った山車を次世代へ。

原則、山車の構造に金属は使われぬ。ところが、松島さんの元に行くと、山車の中には、釘やビスを使って修理されたものが少なくないという。「僕の手で、できるだけ当初の姿に戻してあげたい」と、松島さんは古い文献なども参考に工法を研究する。歴史や伝統を重んじる一方で、山車をもっと良くしたいという声にも応え

る。新たに彫刻を取り付けたり、より上質な木材で作ったり、より上質な木材で作り替えたたりと、山車は今も進化し続けているのだ。「一番嬉しいのは、関わった山車が祭りの晴れ舞台に立った時。大工冥利に尽きます」と、松島さん。担い手不足などの課題はあるが、立派な山車の存在は人々の心を地域に繋ぎ止めている。熱い思いを抱く松島さんの傍らには、20代にして山車に携わる二人の弟子がいる。技術は確かに継承され、半田の山車文化の未来は明るい。



本業は木にこだわった家造りがモットーの建築会社。棟梁自ら木材の仕入れに向くほど木への思いは強く、家族の一員であるポニーもヒノキちゃんと呼ぶ。

マツシマ建築

半田市新栄町5-2
☎0569-24-6446(電話受付8:00~19:00)
※山車模型の見学は要事前予約
河和線知多半田駅下車 徒歩約15分



祭り好きが高じて山車大工に。

半田運河にほど近い住宅街、家々の間に突如大きな蔵が現れる。春の祭礼や「はんだ山車まつり」で曳き廻される山車を収めた山車蔵だ。そのほど近くに工房を構える、大工の棟梁・松島卓弥さん。山車に触れてみたいという思いから大工を志し、現在、半田市内ではただひとりの山車大工として、地元をはじめ近隣市町村の山車の修理や復元新調に携わる。工房には、実際の山車とほぼ同じ工法で製作された山車の模型が。これでも十分大きく感じるが、実際の約半分のサイズだということに驚く。「バランス



ゴマと呼ばれる車輪はひとつ200kgもの重量がある。後ろの長い木材は、山車を操る楯棒を新調するためのもの。



自らが所属する下半田地区・東組のほか、亀崎や岩滑(やなべ)など他地区からの依頼にも応える。

すがとれている山車は格好良く見えます。部分的な修理の際にも、この模型を使って全体のバランスを確認しながら作業を進めます。今年6年ぶりに「はんだ山車まつり」が開催されることもあり、古くなった部材を交換したり、車輪を調整するといった依頼が集中しているそう。「ほかに6年がかりで修理している山車もありますよ。ゴマ(車輪)を囲む台輪という部分の復元新調ですが、原木から仕入れて今は乾燥させているところですよ」。地域の宝物である山車に対して住民の思い入れは強く、その思いを受け止める松島さんの腕にも力が入る。



マツシマ建築 代表棟梁
山車大工

松島卓弥

Matsushima Takuya

半田市下半田地区に生まれ、東組の一員として毎年祭りに参加する。19歳で大工の師匠に弟子入りし、住宅建築の技術を身につけ独立。知多郡武豊町の山車の修理を頼まれたのをきっかけに、山車に関する依頼が寄せられるようになる。以来、住宅の新築やリフォームなどの本業と並行して、山車大工の仕事に従事。祭り文化の継承にも貢献している。

丸初製菓本舗

山車祭りをはじめ半田の魅力を伝える地元銘菓がずらり。



明治時代創業の老舗和菓子店。季節の生菓子やフルーツ大福のほか、地元になんだお菓子も多い。香ばしい最中に自家製餡がたっぷりの「ちんところ最中(各162円)」は、春の祭礼の一場面を表現したもの。



PRESENT ▶ P13

半田市本町7-20 ☎0569-21-0391
8:30~19:30 火曜休(月一回月曜不定休)
河和線知多半田駅下車 徒歩約12分



知多半島の自然と歴史、半田に息づく醸造文化などを紹介する博物館。祭りをテーマにしたコーナーでは、実物の山車を常設展示している。11月5日までは企画展「歴史と伝統 半田の山車祭り」を開催中。入館無料。

半田市桐ヶ丘4-209-1 ☎0569-23-7173
月曜休館(祝日の場合は翌日休館)
河和線知多半田駅下車 徒歩約20分



11月5日まで展示している山車は、知多郡阿久比町萩地区の「大山車」。

半田市立博物館

本物の山車が間近に。半田と知多全域の歴史や文化も紹介。

話題のグルメスポットと
半田の名所をぶらり散策。

01 創業約100年の老舗で
季節の味のおもてなし。

大正13年(1924年)創業の、半田を代表する老舗日本料理店。関西で腕を磨いた店主による、旬の素材の持ち味を生かした料理が信条です。魚介類や野菜、味噌やたまり醤油といった調味料など、食材は地元のものを中心に、店の「松花堂弁当」なら、細やかな仕事が施された、目にも美しい料理の数々を手軽に味わえます。



昼でも予約がおすすめ。一品ずつ供される「ミニ会席(3,520円)」もあります。



塗りの箱に入った刺身や煮物、焼き物に、天ぷらや蒸し物がついた「松花堂弁当(2,420円)」。

赤味噌を使った「知多すき焼き」も食べられます！



古扇楼(こせんろう)
半田市中町1-110 ☎0569-21-0043
11:30~13:30、17:30~21:00(ラストオーダー)
※土曜は17:30~21:00(ラストオーダー) 日曜・月曜、祝日休、10/28休

02 町のベーカリーから
地元食材の魅力を発信。

知多半田駅のほど近くで地元出身の店主が営む店。愛知県産「ゆめあかり」などの国産小麦と天然酵母で作るパンは、バゲットや食パンといった食事系から甘いパン、惣菜系まで幅広いラインナップです。具材やソースも手作り、半田をはじめ知多地域で採れた食材を積極的に使用。季節商品や新作も次々に登場します。



左から、一番人気の「クロワッサン(313円)」と「フルーツデニッシュ(378円)」。



「ミックスサンド(453円)」はボリューム満点。内容は日替わり。

Pain Est(パンエスト)
半田市泉町1-4 ☎0569-26-6226
9:00~18:00(売り切れ次第終了) 日曜~火曜休



当時のレシピをもとに作られた「復刻カプトビール(明治・大正)&グラスセット(2,400円)」。

常設展示室では、模型や映像、写真を通じて建物や「カプトビール」の歴史を紹介。

半田赤レンガ建物
半田市榎下町8 ☎0569-24-7031 9:00~17:00(常設展示室の最終入場は16:30)
12/29~1/3休(定期点検日の臨時休あり)
常設展示室入場料:高校生以上200円



明治31年(1898年)に、「カプトビール」の製造工場として誕生。明治時代のレンガ建造物としては最大級の規模を誇り、中空構造を持つ複層や断熱耐火性のある多重アーチ床など、特徴的な構造が見られます。常設展示室で建物や「カプトビール」の歴史に触れたあとは、併設のカフェ&ビアホール「Re-BROCK」でひと休みを。

05 体験を通じて学ぶ、
醸造の歴史と食文化。

半田で創業した「ミツカングループ」による体験型博物館。醸造の歴史や伝統的な食文化について、ガイドツアー形式で楽しく学べます。酢造りの工程や技術を紹介する展示のほか、握り寿司作りを疑似体験できるコーナー、「味ばん」のオリジナルラベル作りなど、体験コンテンツも充実。



MIZKAN MUSEUM(ミツカンミュージアム)
半田市中村町2-6 ☎0569-24-5111 9:30~17:00
木曜休館 ※10/28・29は臨時休館
入館料:大人300円、中高生200円、小学生100円、小学生未満無料

04 オリジナリティ豊かな
鶏料理がずらり勢揃い。

炭火でじっくり焼いた焼鳥をはじめ、愛知県産の銘柄鶏「錦爽(きんそう)」どりを使った鶏料理が自慢の店。鶏もも肉の天ぷらに甘めのタレをかけた「鶏二郎」や、しそとチーズのささみフライ「鶏三郎」など、ネーミングも楽しいオリジナルメニューが揃います。ランチタイムは定食がお得。鶏がらスープのラーメンも人気です。



ニンニクの効いたしょうゆダレでご飯がすすむ「せせり丼定食(ランチ980円)」。



大ぶりの鶏天5個でボリュームのある「鶏二郎定食(ランチ830円)」。



ばんがい地本店
半田市銀座本町4-15 ☎0569-21-3425
11:30~13:30、17:00~24:00(土日祝は11:30~24:00)
不定休 ※10/28・29は特別営業(店内飲食は不可)



見学は事前予約制。創業当時の酢を再現した「三ツ判*山吹」などが購入できるミュージアムショップは予約不要。

「時の蔵」ゾーンでは、江戸時代に半田から江戸へ酢を運んだ「弁才船」を再現。

イベント情報

~10月4日(水)まで
ごんの秋まつり2023
■場所/矢勝川堤、新美南吉記念館周辺

10月28日(土)・29日(日)
第九回 はんだ山車まつり
■場所/半田市役所、半田運河ほか

~10月29日(日)まで
新美南吉生誕110年「南吉と長野ヒデ子の母の世界展」
■場所/新美南吉記念館

~11月5日(日)まで
35周年記念 かいけつゾロリ大冒険展
■場所/MIZKAN MUSEUM

「いいかも! 半田」半田グルメきっぷ

名鉄沿線各駅から知多半田駅・住吉町駅・半田口駅までの名鉄電車往復割引乗車券に、半田グルメが味わえるランチチケット、半田赤レンガ建物常設展示室入場券、お土産引換券がセットになったきっぷ。赤レンガ建物周辺の散策に便利な「半田散策きっぷ」も発売中。

■発売・設定期間/2024年3月31日(日)まで
※10/28・29、12/11、12/29~1/3、1/29を除く
■お求め・お問合せ/
名鉄出札係員配置駅(弥富、赤池駅を除く)、
名鉄名古屋駅サービスセンター、
名鉄観光サービス一部支店

みつたび中部

名鉄電車で行く♪蔵のまち、醸史めぐり!
半田散策きっぷ♪

名鉄名古屋駅から知多半田駅または住吉町駅または半田口駅までの往復乗車券、半田赤レンガ建物常設展示室入場券、お土産引換券がセットに。豊かな醸造文化と、美味しく醸された歴史をめぐってみよう!

■発売・設定期間/2024年3月31日(日)まで
※10/28・29、12/11、12/29~1/3、1/29を除く
■旅行代金/おとなお一人様1,920円
■お求め・お問合せ/名鉄観光サービス

- 住吉町駅 徒歩約3分
- 半田赤レンガ建物 徒歩約3分
- 半田赤レンガ建物 徒歩約8分
- 半田赤レンガ建物 徒歩約10分
- 半田赤レンガ建物 徒歩約15分
- 半田赤レンガ建物 徒歩約5分
- 半田赤レンガ建物 徒歩約15分
- 半田赤レンガ建物 徒歩約3分

名鉄名古屋駅~知多半田駅へのアクセス

●河和行、または内海行特急に乗車約30分
●片道運賃:680円
人口:117,594人(2023年3月現在)
天然の良港「衣ヶ浦」に面し、江戸時代には海運業や醸造・織物・製塩などが盛んに。昭和12年(1937年)、半田・亀崎・成岩の3町が合併し、県下6番目の市として発足。知多半島の中央部東側に位置しています。



半田市

おでかけNEWS

つしまちあるきキャンペーンがスタート! 「beyond家康きっぷ」も発売中!

■発売・設定期間/12月24日(日)まで

多くの武将とゆかりがある津島市では、「beyond家康～舞台はあいち・つしま湊PR大作戦～」として、さまざまなイベントや武将展などを開催しています。また、津島神社をはじめ、絵付きの御朱印がもらえる寺社が狭いエリアに点在し、御朱印集めも楽しめます。おでかけには、津島駅までの往復割引乗車券や対象店舗で使える1,200円分のクーポン、限定御朱印頒布券などがセットになった「beyond家康きっぷ」がおすすめ。武将にちなんだ期間限定のオリジナルスイーツなども登場するキャンペーン期間中、津島市へおでかけしてみませんか。



詳しくはこちら!

PRESENT ▶ P13

beyond 家康 きっぷ

津島の魅力がセットになった

- 津島駅までの名鉄電車往復割引乗車券
- ファミリーマート50円割引券
- beyond家康きっぷ購入記念券
- 津島神社限定御朱印頒布券

主な駅からの発売金額

名鉄名古屋から	1,240円	金山から	1,330円
東岡崎から	2,320円	名鉄岐阜から	1,620円
犬山から	1,960円	太田川から	1,730円

クーポンの利用について

対象店舗 リーフレット参照

対象サービス・施設

アンケート & 武将クイズに答えて、賞品をゲットしよう!



名古屋城 (提供 名古屋城総合事務所)

駅からスタート! 参加費無料! 名鉄のハイキング 電車沿線コース

電車でスタート最寄駅まで行き、ハイキングが楽しめる「名鉄のハイキング 電車沿線コース」。スタート受付で「名鉄CentX」のアプリを起動し、QRコードを読み込むことで、スマホで手軽に参加できます。コース地図はスマホに表示(スマホをお持ちでない方などは、紙のコース地図配付あり)され、チェックポイントでチェックイン操作し、規定数を満たせば踏破ポイントがもらえます。10月21日・22日開催の「名古屋の秋を彩る最大の祭『名古屋まつり』と徳川美術館を巡るコース」では、東枇杷島駅を下車し、徒歩約5分の枇杷島公園からスタート。「名古屋まつり」開催会場でもある名古屋城、金シャチ横丁や徳川美術館などをめぐり、ゴールの森下駅へ。秋風が心地よい時期にハイキングを楽しみませんか。



詳しくはこちら!

田原市制20周年 田原市博物館“ドナルド・キーンと渡辺崋山”特別展 豊橋鉄道「田原おでかけきっぷ」を発売!

■期間/10月7日(土)～12月3日(日)

日本文学研究の第一人者であるドナルド・キーン(1922年～2019年)。田原藩家老の渡辺崋山を取り上げた著作があり、田原市博物館の名誉館長を務めるなど田原市と縁の深いドナルド・キーンの足跡を多彩な資料によってめぐる特別展「ドナルド・キーンと渡辺崋山」を、10月7日から開催します。期間中は、記念イベントとして講演会や学芸員による展示解説などもあります。また、同期間中に発売する「田原おでかけきっぷ」は、豊橋鉄道渥美線1日乗車券と観覧券、きっぷ限定の田原城御城印がセットで大人お一人様1,600円。通常よりもおトクなきっぷで、ぜひ田原市へおでかけください。



詳しくはこちら!



特別展
田原市制20周年・田原市博物館開館30年・
渡辺崋山生涯230年記念

ドナルド・キーンと渡辺崋山

— 崋山の叡智にふれて —
Donald Keene and Watanabe Kazan
The Wisdom of Kazan

2023年
10月7日(土) → 12月3日(日)

主催 | 田原市、田原市博物館、公益財団法人東山会、中日新聞社
協賛 | 一豊新聞、東山会、日産自動車、経済産業省
協力 | 徳島新聞、近代文学館、東海大学、日本学術振興会、ドナルド・キーンセンター、朝日新聞、コロンビア大学、メトロポリタン大学、コロンビア大学、メトロポリタン大学、日本文化センター、名古屋大学、豊橋市、交流文化基金

田原市博物館



常滑やきもの散歩道キャンペーン 「ねことわたしとカフェめぐりきっぷ」発売中!

■発売・設定期間/12月24日(日)まで



詳しくは
こちら!

常滑駅近くには見守り猫「とこにゃん」をはじめ、さまざまな猫に出会える「とこなめ招き猫通り」があります。また、「やきもの散歩道」はレトロな雰囲気と複雑に入り組んだ道を散策しながら、「土管坂」「登窯(陶榮窯)」など、やきもの町ならではのスポットを満喫。今なら、常滑駅からカフェめぐりと合わせて楽しめる「ねことわたしとカフェめぐりきっぷ」を発売中。常滑駅までの往復割引乗車券、指定10店舗で使用できるカフェ券などがセットに。古民家を改装した趣ある個性豊かなカフェで、ゆったりとした時間と空間をお楽しみください。



© 2023 Gullane (Thomas) Limited.
© 2023 HIT Entertainment Limited.

トーマスとなかまたちが モンキーパークに集合!

■期間/2024年1月8日(月・祝)まで



詳しくは
こちら!

「きかんしゃトーマス」の世界が楽しめるファミリー向け体験型イベントを、日本モンキーパークで開催中です。ソデー島を飛び出したトーマスと一緒に世界をめぐるながら、さまざまな国で活躍するきかんしゃの仲間たちと触れ合う「ワールドツアー」がテーマ。会場では、各国のテーマに沿って体感できる展示ゾーンのほか、木製のジオラマで遊ぶコーナーや、「パーシー」に乗って線路を走るアトラクションもあります!

開館40周年を記念した、 「カルチャー食(シヨーク)」開催中!

■期間/12月17日(日)まで



詳しくは
こちら!



リトルワールドといえば世界のグルメ。期間中、「リトルワールド歴代人気 肉グルメ」と題し、定番メニューや期間限定のグルメなど、各店舗で最も人気だった肉グルメが復活。さまざまな肉グルメを食べ歩きしよう。また、人気お笑い芸人・ロボットの馬場さんが世界のグルメをアレンジ。リトルワールドでしか味わえない、特別なグルメが楽しめる「ロボット馬場プロデュース オリジナル世界のグルメ」も10月31日まで開催します。

名鉄グループのLINE公式アカウント開設! 友だち追加すると抽選でLINEポイント1,000ポイント!

■期間/10月31日(火)まで

沿線地域の名鉄グループを中心としたおトク情報やお役立ち情報を配信する名鉄グループLINE公式アカウントを開設しました。友だち追加すると、ご自身の興味・関心や生活スタイルに合った情報が配信されます。また、LINE公式アカウントの開設を記念し、10月31日までに友だち追加された方の中から、抽選で2,000名様にLINEポイントを1,000ポイントプレゼントします。

※名鉄ミュージズ会員の方以外も、友だち追加のうえ本キャンペーンにご参加いただけます。
※本キャンペーンのご参加にあたり、LINEアカウントと名鉄ミュージズ会員のIDを連携いただく必要はございません。
また、LINEのID連携有無により当選確率は変動しません。



詳しくは
こちら!





奈良まで約2時間半! 乗り換えなしでゆったり!

奈良を
観光するなら
高速バスが
便利でお得!!

運賃 片道 **3,000円**
往復 **5,100円**

名鉄バスセンターから
大人おひと様

9月30日から毎日運行!

高速バスの予約はこちら



運行会社/名鉄バス・奈良交通 片道実車距離/148km 運転者/1名乗務 任意保険/対人賠償無制限

■時刻表 ★名鉄バス便 ◆奈良交通

名古屋▶奈良

名鉄バスセンター	7:40	10:50	15:10	19:30
大和高原山添	9:19	12:29	16:49	21:09
大和高原都祁	9:32	12:42	17:02	21:22
天理駅	▼	▼	▼	21:50
天理(樺本)	9:52	13:02	17:22	21:57
近鉄奈良駅	10:10	13:20	17:40	22:15
JR奈良駅	10:15	13:25	17:45	22:20

※大和高原都祁～近鉄奈良駅からは乗車できません。

奈良▶名古屋

JR奈良駅	6:50	11:50	15:10	19:20
近鉄奈良駅	6:55	11:55	15:15	19:25
天理(樺本)	7:13	12:13	15:33	19:43
天理駅	▼	▼	▼	▼
大和高原都祁	7:33	12:33	15:53	20:03
大和高原山添	7:46	12:46	16:06	20:16
名鉄バスセンター	9:25	14:25	17:45	21:55

※近鉄奈良駅～大和高原都祁では降車できません。

奈良漫遊きっぷ

1DAYプラン 高速バス(名古屋-奈良)片道乗車券
奈良市内バス 1DAYフリーきっぷ
片道 **3,300円**

1DAYプラン 高速バス(名古屋-奈良)往復乗車券
奈良市内バス 1DAYフリーきっぷ
往復 **5,400円**

2DAYプラン 高速バス(名古屋-奈良)往復乗車券
奈良市内バス 2DAYフリーきっぷ
往復 **5,800円**

※小児・障がい者の設定はございません。
バス車内で購入することはできません。

meiteisu
名鉄百貨店

名鉄百貨店 10月の催事情報

※都合により、変更・中止となる場合がございます。

本店「本館」7階催場	~3日(火)	秋の全国逸品うまいものまつり
	5日(木)~9日(月・祝)	2023アートの世界展
	7日(土)~9日(月・祝)	ウォッチ&ジュエリーコレクション
	11日(水)~24日(火)	第68回 大北海道の物産と観光展
	26日(木)~30日(月)	第34回 メイツメンズ 男のファッション大市

一宮店 6階イベント広場	4日(水)~9日(月・祝)	一宮店最後の理由ありお買得市 併催 (サンティス)宝飾展
	13日(金)~16日(月)	花の心秋風にのせて 第39回 池坊愛知支部花展
	25日(水)~30日(月)	第34回 一宮店最後の日本の職人展

名鉄沿線MAP

..... 地下鉄
..... 豊橋鉄道
—— バス
—— 高速船



- ### 名鉄沿線の植物園
- ① ぎふワールド・ローズガーデン
 - ② 内藤記念くすり博物館 薬用植物園
 - ③ 庄内緑地グリーンプラザ
 - ④ 名城公園フラワープラザ
 - ⑤ 名古屋市東山植物園
 - ⑥ 名古屋市東谷山フルーツパーク
 - ⑦ 愛知県森林公園植物園
 - ⑧ 鞍ヶ池公園植物園
 - ⑨ 安城産業文化公園 デンパーク



10月の名鉄沿線イベントカレンダー

7日	① 江南市民花火大会2023	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/すいとびあ江南及び周辺河川敷 ■犬山線江南駅から名鉄バス「すいとびあ江南」下車
7日・8日	② 第57回 常滑焼まつり	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/ポートルースとこなめ、やきもの散歩道ほか ■常滑線常滑駅下車
14日・15日	③ 挙母祭り	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/挙母神社 ■三河線豊田市駅下車 徒歩約10分
21日・22日	④ 第69回 名古屋まつり	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/久屋大通公園、オアシス21ほか ■瀬戸線栄町駅下車
21日・22日	⑤ 第67回 ええじゃないか豊橋まつり	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/豊橋駅周辺及び豊橋公園一带 ■名古屋本線豊橋駅下車
28日	⑥ 家康行列	<ul style="list-style-type: none"> ■場所/伊賀八幡宮～乙川河川敷 ■名古屋本線東岡崎駅または岡崎公園前駅下車 徒歩約10分 ※特別観覧エリアチケットの申込みは終了。市民キャストによる行列は自由に観覧できます。

※上記は9月22日現在のものです。最新の情報は公式サイト等でご確認の上、おでかけください。「新しい旅のエチケット」へのご協力をお願いいたします。

Wind Information

今月のプレゼント

<p>1</p> <p>P4 掲載</p> 	<p>2</p> <p>P6 掲載</p> 	<p>3</p> <p>P9 掲載</p> 
<p>半田山車祭り保存会より 「はんだ山車まつりカレンダー」を 3名様に</p>	<p>丸初製菓本舗より 「南吉の黄ごん芋(5個入り)」を 5名様に</p>	<p>津島市観光協会より 「尾張津島天王祭を絵柄にした お洒落な御朱印帳」を5名様に</p>

応募方法

名鉄ホームページ、または右記QRコードよりご応募ください。
プレゼントの発送をもって発表にかえさせていただきます。
▶締切：10月20日(金)

プレゼントへの
ご応募はこちら



S | N | S | で | 発 | 信 | 中 | !

Precious Stories取材時の様子や、リアルタイムなおでかけ情報など、誌面ではご紹介できなかったおすすめ情報を、InstagramとFacebookにて毎週配信。また、YouTubeでははんだ山車まつりに携わる榊原さんのインタビュームービーを公開しています。ぜひフォロー、登録の上、お楽しみください!

Instagram



名鉄Wind

Facebook



名鉄Wind

YouTube



名古屋鉄道

11月号のPrecious Storiesは「航空宇宙産業／各務原市役所前駅」です。11月1日の発刊をお楽しみに!

今月の名鉄グループ提供番組

※番組内容が変更となる場合がございます。

 <p>[東海テレビ] 金曜22:52より放送</p> <p>6日・13日・20日・27日 半田編</p>	 <p>[中京テレビ] 土曜11:40より放送</p> <p>7日・14日・21日・28日 小牧市編</p>	 <p>[CBCテレビ] 日曜12:54より放送</p> <p>1日・8日・15日・ 22日・29日 ※10/22のみ15:54より放送予定</p>	 <p>[テレビ愛知] 月曜～金曜 17:26～17:30 日曜 22:48～22:54</p> <p>1週目 東海市 2週目 名古屋市瑞穂区 3週目 知多市 4週目 名古屋市天白区 5週目 尾張旭市</p>	 <p>[ぎふチャン] 水曜21:56より放送</p> <p>4日・18日 種蔵 11日・25日 関ヶ原古戦場跡</p>
---	--	--	---	--

〈プライバシーポリシーについて〉お客様の個人情報は、プレゼントの発送及び、個人を特定できない統計データ作成にのみ利用いたします。また、ご応募いただいた個人情報を第三者へ提供することはありません。※掲載内容は変更または中止になる場合があります。詳しくは各店舗・施設へお問合せください。最新の情報は公式サイト等でご確認の上、おかけください(すべて2023年9月22日現在のものです)。掲載価格はすべて税込価格です。QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

メイジノオト

「メイジノオト・ミニ」は、皆さまのココロや暮らしをちょっとだけ豊かにする、「明治村」に関する情報をお届けするコーナーです。

第19回 鉄道の日

10月14日は「鉄道の日」です。1872年10月14日(旧暦明治5年9月12日)に、日本で初めて鉄道が走ったことを記念して制定されました。明治村では、1874年にイギリスから輸入された「蒸気機関車12号」を動態展示しています。車両だけでなく、開業当初の鉄道がイギリスからもたらされたものであることが、明治村の「鉄道寮新橋工場・機械館」にある「LIVERPOOL」の刻印からわかります。明治村の鉄道遺産から当時「世界の工場」イギリスの繁栄も知ることができます。



蒸気機関車12号



新橋汐留蒸気車鉄道局停車場之真図

明治をみつめる。
①をみつける。
メイジノオト

